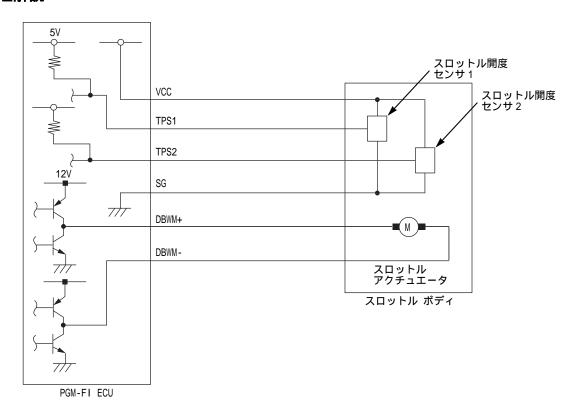
DTC P0122: スロットル開度センサ 1 電圧低い

検知原理解説



01_P0122C_TM8A00

DBW システムは、電子制御によりスロットル バルブを開閉するシステムである。このシステムはスロットル ボディに内蔵されたスロットル アクチュエータ、スロットル バルブおよびスロットル開度センサ 1/2、アクセル ペダル ポジションセンサ 1/2、DBW リレー、PGM-FI ECU により構成されている。

スロットル開度センサは半導体素子タイプで、スロットル ボディに取付けられており、スロットル バルブの開度を検出する。スロットル開度センサからのスロットル バルブ開度信号は PGM-FI ECU に入力され、目標開度フィードバック制御に使用される。

スロットル開度センサ1出力電圧が設定値以下の状態で設定時間以上継続した場合、PGM-FI ECU は故障と判定し、DTC をストアする。

検知頻度・検知順序・検知所要時間・検知手法種別・ OBD ステータス

検知頻度	常時
(当該 DTC の)検知順序	なし
検知所要時間	0.2 秒間以上
検知手法種別	1D/C(単一検知手法)、PGM-FI 警告灯: 点灯
OBD ステータス	正常判定、故障判定、未完了

D/C: Drive Cycle(ドライブ サイクル)

検知実行条件

条件項目										
イグニッション スイッチ	ON(11)									
当該 DTC の検知禁止要求を行	P0123、	P0222、	P0223、	P2101、	P2118、	P2122、	P2123、	P2127、	P2128、	P2135、
」うDTC	P2138	P2176								

故障判定基準

スロットル開度センサ1出力電圧[スロットル開度センサ1]が0.3V以下の状態で0.2秒間以上継続した場合。

[]: HDS パラメータ

推定故障部位

- ・スロットル開度センサ1の故障
- ・PGM-FI ECU とスロットル開度センサ 1 間コード (TPS1 ライン)の地絡
- · PGM-FI ECU とスロットル開度センサ 1 間コード (VCC ライン) の断線
- · PGM-FI ECU 内部回路の故障

DTC のストアとクリア

DTC のストア

車両が故障と判定した場合、PGM-FI 警告灯が点灯し、PGM-FI ECU メモリにテンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがストアされる。

DTC のクリア

車両が連続した 3D/C の走行で故障診断を行い正常と判定した場合、PGM-FI 警告灯は消灯する。また、スキャン ツール (HDS を含む)のクリア コマンドの使用、もしくはバッテリ端子の取外しにより PGM-FI 警告灯、テンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがクリアされる。